個人山行

上野原　要害山

◆日程　　　2016 年 11 月 6 日(日)
◆メンバー　L ： 山田日、木藤、山中、他 2 名
◆天候　　　晴れ

快晴の朝、体調不良の為一人参加できず５人での出発となる。上野原のバス発着所で近郊の山の案内（立派な冊子）を一人一人に手渡してくれた。要害山は富士急行の社員が２年前にルート開拓した山で地図には山名しか載ってない。尾続（おずく）バス停を降りるとしっかりした案内板もありほっとする。登山口脇のお宅には古い立派な門があり思わず中に入ってしまいそのお宅のおばあちゃんより甲府にあった江戸時代志學館の門を移築したとの事、由緒あるお宅だった。

脇道を進むとすぐに急登が始まる。ただひたすら登ると尾続山少し下っていくと空堀らしい跡もある。又、急登を続けると富士山を目の前に開けたコヤシロ山へ出るが地図ではもう少し権現山に続く道の方面になっているが行って見るが分からず又標識のある所へ戻り、静かでのんびりした山頂でかぼちゃのほうとうを作り、初登頂を祝いお神酒で乾杯。

ゆっくりとした昼食の後、目的の要害山へ向けて出発。急坂を注意しながら下る。ヤセ尾根の所に小さな祠があり風の神を祀ってあった。後で聞いたところでは強い風の通り道で無事を祈ったとの事。昔日の武将の姿が浮かぶようだ。しばらく急登が続くと広く明るい山頂。さすがに要害だけありはるか彼方まで見渡せる。富士山、丹沢も目の前。気持ちの良い所でしばし休憩、後はバス停までの急な下りが長く感じた。やっと集落に出てバス便の多い新井まで足を延ばす。バス停で富士急行の社員より声をかけられ山のルートや開拓した山を整備している事等話を聞き熱意が伝わってきた。里山とはいえない健脚コースの１日だった。

CT：上野原＝バス尾続 9:00－尾続山 9:50／10:00－実成山 10:25／10:30－コヤシロ山 10:50／12:30－風の神 12:55／13:00－大倉分岐 13:20／13:25－要害山 13:35／13:50 鏡渡橋 14:40－新井バス停 15:05＝バス上野原

（記：山田日）